

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2009年11月15日現在

概況 オレゴン州の2009年11月15日に終る1週間は、低気圧が太平洋岸より内陸に通過し、湿潤・低温気象となった。Willamette Valleyの日中の最高気温は54～58度F、最低気温は28～36度F、NC地区の最高気温は52～56度F、最低気温は21～28度Fであった。各地の平均気温は平年を2～6度F下回った。1週間の降水量はValleyでは0.75～2.69インチ、NC地区では0.10～0.77インチであった。Sherman郡では週に2回降雪が記録された。(同郡の初雪は10月31日であった)。1週間の州平均農作業稼働日数は3.9日(前週:4.6日)であった。Topsoil土壌水分は前週より“Surplus”が増え、“Adequate”が減少した。一方、Subsoilの土壌水分は前週より多少改善した。2010年産冬小麦は、11月15日現在全州にて播種は完了し、82%(昨年:54%、5年平均:75%)にて出芽した。出芽は昨年より早い進捗であった。冬小麦の作柄は、低温が影響し多少落ちた。

土壌水分(*)

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		5	11	66	18
	Last week		5	12	69	14
Subsoil	This week		12	25	54	9
	Last week		13	30	49	8

冬小麦の生育状況(*)

Winter wheat(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Planted	100	87	98	99
Emerged	82	67	54	75

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	47	45	8
Last week	0	0	45	47	8

*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2005,2006,2007,2008 and 2009 crop years